

関係者各位

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）の研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催いたしますので、お知らせいたします。
（JAGESの概要につきましてはホームページ https://www.jages.net/about_jages/ をご覧下さい）

なおJAGESのプレス発表会は「ZOOM」を用いてのオンライン開催となります。
当日の参加方法・URL等に関しましては、ホームページからの参加申込み完了後に詳細をご案内いたしますので、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 2026年9月15日（火） 12:00～13:00（予定）

2. 場 所 「ZOOM」を用いてのオンライン開催

3. 内容

- ① 521-26-18（林尊弘）
7項目の新たな「社会的フレイル指標」で将来の要介護化と死亡を予測
～7万3472人を平均3.5年追跡 社会的フレイル群は要介護化1.43倍、死亡1.49倍～
- ② 527-26-24（土屋瑠見子）
集合住宅の中層階に住む高齢者は1階居住者と比べ週4回以上の外出が約10%高い
～ただしエレベーターがある場合に限る～
- ③ 528-26-25（坂本夏海）
青年期と高齢期の社会経済的状況が「お口のケア」習慣に影響
～経済的にゆとりがある人のデンタルフロスや歯間ブラシの使用率は貧しい人の1.22倍高い傾向に～
- ④ 529-26-26（木内桜）
がん死亡の健康格差につながる要因を検証
～喫煙歴、健康診断受診、および歩行時間がその関連の一部を説明～
- ⑤ 530-26-27（河口謙二郎）
エイジズムを経験した高齢者、認知症リスクが約1.8倍・要介護リスクが約1.4倍
～心身の健康・ウェルビーイング47項目を包括的に分析～

4. 発表者 代表 相田 潤 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯科公衆衛生学分野

（発表順） ウェルビーイング創成センター 教授

林 尊弘 愛知医療学院大学 リハビリテーション学部 准教授

土屋 瑠見子 公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 研究部 主任研究員

坂本 夏海 東京科学大学医歯学総合研究科 顎顔面矯正学分野 大学院研究生

木内 桜 東京科学大学医歯学総合研究科 歯科公衆衛生学分野 助教

河口 謙二郎 東京女子医科大学 公衆衛生学分野 助教

5. 参加申し込み方法

JAGESホームページ（下記URL）の登録フォームからお申し込みをお願いいたします。

【プレス発表会登録フォーム】 https://www.jages.net/about_jages/press/participation/

その他、お問合せ等はこちらで承ります <JAGESプレス係> press.ml@jages.net